

<名東すまあとデー ～10月を振り返って～>

「名東すまあとデー」は、児童相互の良好な関係性をつくることを目指し、「あいさつ」に重点を置いて、今年度取り組んでいます。

10月は、「相手の目を見てあいさつをしよう」というテーマで取り組みました。登下校の様子を見ていると、相手の目を見て、自分からあいさつする児童が増えてきました。また、校内でも、すれ違う先生に会釈をしたり、「こんにちは」と恥ずかしがりながらもあいさつを自分からしたりする姿が見られています。地域の方へのあいさつも同様にできるようになるとよいなと思います。11月も同様のめあてで取り組んでいきます。ご家庭でも話題にいただき、学校・家庭・地域で連携して、あいさつができる子どもたちを育てていきたいと思えます。

<令和5年度学校努力点の取り組み紹介>

本年度は、「個別最適な学び」を目指して、タブレット端末の効果的な活用法について、追究しています。

先日は、3年生の体育「リズムダンス」において、学習者用タブレットを効果的に活用して、授業実践を行いました。グループ内でそれぞれが考えた振り付けを、学習者用タブレットの共有ソフトを活用して情報交換し、皆で話し合っって音楽に合わせた踊りを考えました。最後は、仲間と考えたダンスを楽しく踊ることができました。このように、子どもたち一人一人のわくわく感を大切に、授業実践に取り組んでいきます。



＜教育相談について＞

名東小学校では、子どもたちが抱える悩みや心配事などを相談する時間として、児童一人一人が担任と面談をする教育相談を行っています。1～3年生は、11月の登校時間中に教育相談を行い、4～6年生は11月13日（月）～20日（月）を教育相談週間として、授業時間後、教育相談を行います。なお、11月13日（月）～20日（月）は、全学年45分5時間授業となります。4～6年生の児童の教育相談の実施日については、後日、プリントでお知らせをします。